

練馬区の年表

注：①本文中、敬称略
②区の独立から令和2年度まで

【昭和22年】（1947年）	【昭和27年】（1952年）	4月1日 開進第四・光和小学校開校
8月1日 板橋区から分離独立し練馬区誕生、区役所を開進第三小学校講堂に仮開設	3月26日 千川上水暗きょ化工事、区内着手	27日 都立豊玉中公園（庭球場併設）開園（10月1日に区に移管）
1日 練馬税務署（国）開設	4月1日 石神井公益質屋開業	9月16日 第3回区議会議員（定数36人）選挙
8月 衛生局清掃課練馬出張所（現練馬清掃事務所）（都）開設	7月1日 区立児童遊園として初の氷川児童遊園開園	10月1日 第8回国勢調査実施 練馬区の人口185,814人
9月20日 第1回区議会議員（定数36人）・区長選挙	8日（福）練馬区社会福祉協議会設立	11月9日 3代区長に須田操就任（選任）
20日 初代区長に白井五十三就任	8月30日 千川上水暗きょ化工事（第1期）終了	◎（栗原遺跡）昭和30～32年にかけて、立教大学グラウンド（氷川台一丁目）建設中に、石器・土器や縄文・弥生時代の住居跡が発掘される。
【昭和23年】（1948年）	9月1日 南町・北町小学校開校	【昭和31年】（1956年）
6月 成増飛行場跡地に米軍家族宿舎グラントハイツ完成	1日 区長公選制廃止（地方自治法改正）	3月3日 長命寺「東高野山奥之院」が都指定史跡に指定
10月1日 練馬保健所（都）開設	10月5日 第1回教育委員選挙	4月1日 関町・大泉東小学校開校
12月31日 第六出張所開設	11月1日 練馬区教育委員会設置	6月30日 教育委員の公選制廃止（議会の同意を得て区長が任命する任命制に移行）
【昭和24年】（1949年）	3日 長命寺所蔵「板絵着色役者絵（鳥居清長筆）」が都指定有形文化財に指定	7月1日 練馬区印鑑条例施行
1月15日 区役所庁舎が現在地（豊玉北6-12-1）に完成	◎ 練馬大根は病害虫などのため、この年を境に栽培されなくなっていく。	10月1日 練馬区議会定例会の回数に関する条例施行
8月1日 練馬授産場開設	【昭和28年】（1953年）	【昭和32年】（1957年）
1日 南町出張所開設	5月11日 「練馬区広報」創刊	4月1日 田柄・旭町・谷原小学校、大泉第二中学校開校
11月1日 練馬税務署（国）移転（現栄町23）	8月15日 練馬母子寮開設	1日 上板橋緑地（現都立城北中央公園）開園
【昭和25年】（1950年）	9月 都内で初の区営分譲住宅を春日町に10棟建設	10月1日 区独立10周年記念「練馬区史」発行
4月1日 独立後、初の都立公園として、豊中公園・上練馬公園開園（27年4月1日に区に移管）	10月1日 牧野富太郎が第1回名誉都民となる	【昭和33年】（1958年）
8月1日 練馬都税事務所開設	20日 練馬公民館開館	4月1日 北町西・仲町小学校、北町中学校開校
10月1日 独立後初の国勢調査（第7回）練馬区の人口125,197人	12月3日 区の紋章制定	8月1日 東京都第五清掃工場（石神井清掃工場・現練馬清掃工場）竣工
1日 都から移管の区立公園として、中新井・北新井・徳殿公園が開園	【昭和29年】（1954年）	9月26～27日 台風22号（狩野川台風）で31,000世帯の被害発生（仲町、北町、田柄町、貫井町、
11月10日 第1回区議会議員補欠選挙（5人）	6月10日 石神井保健所（都）開設	
【昭和26年】（1951年）	11月1日 豊玉東・上石神井小学校開校	
7月5日 第1回練馬区農業委員選挙	◎ 石神井川改修工事完了。蛇行していた旧石神井川を幅8m、高さ1.2mの長線に直し、コンクリート板棚工が施される。また、500,826㎡に及ぶ両岸は、耕地整理・土地整理を行う土地改良事業が実施される。	
9月18日 第2回区議会議員（定数38人）・区長選挙	【昭和30年】（1955年）	
20日 2代区長に須田操就任	3月1日 学田公園（野球場併設）開園	
10月1日 練馬福祉事務所（都）開設		
1日 練馬診療所開設		

- 向山町等)
 12月 1日 牧野記念庭園開園
 25日 練馬区立都市公園条例施行
【昭和34年】 (1959年)
 3月 11日 都立石神井公園開園
 4月 1日 中村西・関町北・大泉南小学校、上石神井中学校開校
 9月 16日 第4回区議会議員(定数40人)選挙
 12月 3日 4代区長に須田操就任(選任)
 ◎ この年、谷原町に球形ガスタンクが建設される。
【昭和35年】 (1960年)
 4月 1日 小竹・向山小学校、田柄中学校開校
【昭和36年】 (1961年)
 4月 1日 石神井警察署開設
 1日 上石神井北・豊玉南・練馬東小学校、石神井南・開進第四中学校開校
 1日 練馬区立保育所設置条例施行
 1日 豊玉保育園開園
 7月 1日 豊玉第二保育園開園
 11月 1日 北町保育園開園
【昭和37年】 (1962年)
 4月 1日 立野小学校、大泉学園・豊玉第二中学校開校
 8月 1日 練馬図書館が一部開館
【昭和38年】 (1963年)
 1月 1日 第七出張所、上石神井出張所開設
 2月 1日 第1回住居表示開始(南町三丁目は桜台四~六丁目、南町四・五丁目は練馬一~四丁目に変更)
 4月 1日 貫井中学校開校
 5月 1日 下石神井保育園(現石神井町さくら保育園)開園
 7月 1日 住民登録実態調査実施
 8月 31日 集中豪雨で、北町、春日町、向山町などに被害(床上浸水155戸、床下浸水2,137戸)
 9月 17日 第5回区議会議員(定数48人)選挙
 10月 1日 東大泉保育園開園
 12月 26日 5代区長に須田操就任(選任)
【昭和39年】 (1964年)
 3月 31日 学校給食第一総合調理場完成(9月7日より、センター方式による区立小・中学校の給食開始)
 5月 1日 関町保育園開園
 6月 22日 都水道局北部第二支所開設
 8月 1日 区役所庁舎完成(5階建旧庁舎)
 1日 練馬青年館(現南大泉青少年館)開館
 10月 10日 第18回オリンピック東京大会開催
【昭和40年】 (1965年)
 4月 1日 区の組織を5部制の新組織機構に改正(地方自治法改正により社会福祉等事務が都から大幅に移管されたため)
 1日 石神井支所を石神井庁舎に名称変更
 1日 石神井福祉事務所開設(石神井庁舎内)
 1日 区政モニター制度を開始(25人に委嘱)
 5月 1日 春日町・平和台保育園開園
 10月 10日 軽井沢高原寮(小・中学校の校外授業施設)を長野県浅間山麓に開設
 7月 2日 区内初の学童クラブとして、北町西・練馬第二・石神井東小学童クラブ開設
 8月 1日 区立小学校15校で校庭開放を開始
 10月 1日 第10回国勢調査実施
 練馬区の人口434,721人
 ◎ この年、アメリカシロヒトリが異常発生し、区内の街路樹のプラタナス、サクラや一般の家庭の庭木に被害を与える。
【昭和41年】 (1966年)
 5月 1日 総務課に区民相談室設置
 1日 上石神井保育園開園
 6月 1日 下田学園(病虚弱児養護施設)を静岡県下田市に開園
 1日 桜台・谷原保育園開園
 6日 第1回特別区自治権拡充大会開催(千代田区公会堂)
 29日 台風4号で区内各地に浸水被害発生(5,000余世帯)
 9月 30日 新選挙人名簿制度実施(公職選挙法の一部改正)
 11月 11日 学校給食第二総合調理場完成(昭和42年1月16日より、区立中学校の完全給食実施)
 12月 16日 区議会「区政刷新に関する決議」全会一致で可決
【昭和42年】 (1967年)
 4月 1日 大泉第四小学校開校
 5月 1日 田柄・上石神井第二保育園開園
 2日 臨時区議会で区長の不信任案可決。区議会解散
 30日 第6回区議会議員(定数52人)選挙
 5月 練馬図書館で移動図書館開始
 6月 21日 須田操区長退任
 8月 1日 練馬福祉会館開館
 9月 2日 区長公選条例直接請求の区民運動起こる
 10月 7日 区は区長公選条例請求のための代表者証明書の交付を拒否
 19日 区議会が公募公聴方式による区長候補者の公募を開始
 25日 民有地を区が借り上げた区内初の民間遊び場「もちの木こども遊園地」「きりの木遊園地」開設
 11月 10日 住民基本台帳法施行
 12月 11日 区長公選を求める住民団体(区長を選ぶ区民の会)が区の処分を不服として東京地裁に提訴
 26日 区内初の下水道使用開始
【昭和43年】 (1968年)
 2月 6日 区長選任のため臨時区議会開催
 4月 1日 南田中・高松・大泉学園小学校開校
 1日 南田中保育園開園
 22日 区長選任のため臨時区議会を再度開催
 5月 1日 春日町第二・貫井保育園開園
 22日 区議会に区長候補者選出特別委員会を設置
 6月 1日 南田中第二保育園開園
 6日 東京地裁裁方判決で区が敗訴(区の代表者証明書交付拒否処分は違法)
 7日 区は即時控訴
 7月 29日 6代区長に片健治就任(選任)。区長の空席期間は403日間
 10月 1日 23区共同の交通災害共済制

度開始	館・旭町保育園(併設)開設	20日	練馬休日・夜間診療所、石神井休日急患診療所開設
11月28日 東京高裁、6月6日東京地裁緒方判決に対する区の控訴を棄却	1日 大泉保健相談所開設	4月1日	八坂・下石神井小学校開校
12月1日 練馬診療所廃止	1日 北保健相談所開設	11日	第7回区議会議員(定数52人)選挙
12月 「わたしの便利帳」を初めて全世帯に配布	27日 区の花にツツジ、区の木にコブシを選定	7月21日	石神井公園ボート池に「ちびっ子つり場」を開設
【昭和44年】(1969年)	10月9日	8月1日	静岡県熱海市に区民保養施設として「網代荘」開設
2月1日 区独立20周年記念「練馬区二十年の歩み」発行	11月13日	1日	上石神井出張所移転(区民館・児童館併設)開設
3月28日 区議会にグラントハイツ対策特別委員会を設置	12月1日	9月30日	グラントハイツ(約182ha)が全面返還
4月1日 泉新小学校開校	【昭和47年】(1972年)	10月1日	老人三事業(友愛訪問、老人ヘルパー派遣、老人福祉電話設置(6月から))開始
7月20日 練馬・石神井・大泉の三区農業委員会を廃止、新たに練馬区農業委員会を設置	1月1日	16日	7代区長に準公選で田畑健介就任。区長の空席期間は444日間
9月16日 旧練馬診療所跡に区民相談所、石神井庁舎に区民相談室開設	2月5日	11月1日	第五出張所移転(土支田区民館・児童館・保育園併設)開設
10月1日 氷川台保育園開園	4月1日	12月1日	春日町児童館(敬老館併設)開館
1日 白百合福祉作業所開設	1日	1日	区の組織を8部制に改正
11月1日 区の組織にグラントハイツ対策室を設置	5月12日	【昭和49年】(1974年)	1月26日
12月1日 老人医療費助成と児童手当制度実施	6月1日	1月26日	第1回 日常生活用品交換市開催
1日 上石神井第三保育園開園	17日	29日	第1次オイルショックに伴う区民の生活防衛のための臨時区議会開催
【昭和45年】(1970年)	7月28日	2月23日	生活防衛区民集会開催
1月28日 春日町青少年館一部開館(4月1日全面開館)	8月1日	3月1日	練馬区中高層建築物に関する指導要綱施行
3月1日 関町第二保育園開園	1日	11日	都がグラントハイツ跡地に大公園設置のための都市計画決定
4月1日 大泉第六・田柄第二小学校開校	11月6日	4月1日	大泉西・大泉北小学校開校
1日 東京都公害防止条例施行	12月1日	1日	練馬区愛育手当条例施行
15日 「練馬区広報」を「ねりま区報」に改称	1日	6日	富士見台駅北口に初の区営自転車駐車場開設
6月1日 平和台児童館開館	【昭和48年】(1973年)	5月2日	第1回 憲法記念の集い開催
7月1日 下田臨海寮(現下田少年自然の家)を小・中学校の校外授業の施設として静岡県下田市に開設	1月1日	7月1日	中村児童館(敬老館併設)開館
8月1日 下石神井第二保育園(現高野台保育園)開園	23日	20日	石神井プール開設
9月1日 豊玉第三保育園開園	1日	20日	集中豪雨で区内各地に床上浸水5戸・床下浸水383戸・道路冠水53か所の被害発生
24日 石神井庁舎改築完成	4月1日	8月1日	練馬区独立を記念して「一日区長」行事開始(一日区長に区在住の女優榎ふみ氏)
10月1日 石神井区民館(石神井庁舎内併設)開館	1日	1日	寝たきりの高齢者に巡回入
12月1日 石神井図書館(郷土資料室併設)開館	5月1日		
1日 大泉北出張所移転(区民館・敬老館併設)開設	1日		
【昭和46年】(1971年)	1日		
3月1日 第六出張所移転(旭町区民	1日		

10月19～20日	浴車運行開始	12月1日	浸水344戸、床下浸水491戸の被害発生	8月2日	道工事完成
	「くらしを守る練馬区民青空市」・区民祭「54万・人間ひろば」開催		戸籍の閲覧が禁止	9月1日	カネボウ跡地を区民に暫定開放
11月1日	南田中児童館(敬老館併設)開館	【昭和52年】(1977年)	大泉交通公園開園	22日	高松地区区民館(高松保育園併設)開館
15日	練馬区行財政調査会が特別区行財政の強化を区長に提言	2月24日	第1回練馬区保育問題懇談会開催	10月1日	グラントハイツ跡地開発計画原案、都から提示
【昭和50年】(1975年)		2月	グラントハイツ跡地の都立公園建設工事開始	1日	石神井休日急患診療所で歯科休日急患診療開始
1月25日	財政格差の解消を求める練馬区民大会を練馬公民館で開催	3月29日	みどりを保護し回復する条例制定	11日	北町・桜台地区区民館(桜台第二保育園併設)開館
2月1日	北町児童館(北町第二保育園併設)開館	4月1日	練馬区緑化委員会設立	12日	練馬区宅地等開発指導要綱施行
2月	区の事務の効率化を図るため、電子計算機導入	1日	石神井台児童館(保育園・敬老館併設)開館		建築物の日影規制の都条例施行
4月1日	改正地方自治法施行(都から保健所の事務が移管、24年ぶり区長公選制復活)	1日	早宮・田柄第三・橋戸・石神井台小学校、谷原中学校開校	【昭和54年】(1979年)	
1日	区の組織を9部制に改正	5月1日	埼玉県秩父市に秩父青少年キャンプ場開設	1月4日	石神井保健所移転開設
1日	関中学校開校	1日	豊玉北地区区民館開館	24日	グラントハイツ跡地開発の東京都案を都市計画決定
27日	第8回区議会議員(定数56人)・区長選挙	1日	西大泉児童館(保育園・敬老館併設)開館	2月24日	練馬区勤労者福祉共済会(ファミリーパック)発足
27日	8代区長に田畑健介就任	11日	グラントハイツ跡地開発計画会議で1万2千戸の住宅建設決定	3月23日	みどりの推進協定第1号として、向山三丁目の城南住宅組合と協定締結
5月1日	大泉東出張所移転(東大泉区民館併設)開設	20日	福祉タクシー券制度開始	4月1日	北原小学校、南が丘中学校開校
1日	初の区立北大泉幼稚園開園	7月1日	緊急一時保育制度開始	22日	第9回区議会議員(定数56人)・区長選挙
1日	向山保育園開園	18日	第四出張所移転(都営住宅内に併設)開設	27日	9代区長に田畑健介就任
6月1日	第二出張所移転(早宮区民館併設)開設	21日	練馬区高齢者事業団(現(公社)練馬区シルバー人材センター)設立	5月1日	早宮・下石神井地区区民館開館
1日	関町児童館開館	8月1日	区独立30周年記念碑を開進第三小学校校庭に建立	1日	下石神井第三・春日町第三保育園開園
10月1日	第12回国勢調査実施 練馬区の人口559,665人	1日	春日町区民館(第四出張所併設)開館	21日	江古田の浅間神社富士塚が、国の重要有形民俗文化財に指定
11月1日	初の憩いの森として、清水山憩いの森(カタクリ自生地)開園	21日	北大泉野球場開設	8月1日	中村橋区民センター(心身障害者福祉センター、消費生活センター、貫井地区区民館、第三出張所移転併設)開設
12月15日	桜台出張所移転開設(南町から名称を変更)	10月1日	区独立30周年記念「11万から55万区民へ」発刊	1日	軽費老人ホーム「すずしろ園」が都から区に移管
【昭和51年】(1976年)		7日	練馬区基本構想策定	20日	心身障害者(児)のための病院委託による緊急一時保護開始
1月1日	桜台区民館(桜台出張所に併設)開館	23日	休日歯科応急診療開始	9月1日	都と合同で大規模総合防災訓練実施(光が丘運動場他)
2月1日	東大泉児童館(敬老館・東大泉第二保育園併設)開館	【昭和53年】(1978年)		10月19日	台風20号で区内各地に被害発生
4月1日	練馬第三・南が丘小学校開校	3月	練馬駅北口カネボウ跡地の区と都による先行取得決定	12月1日	ひとり暮らしの高齢者にアパートのあっせん開始
6月1日	区営ボート場を武蔵関公園に開設	4月1日	三原台温水プール(児童館・敬老館併設)開設		
7月1日	平和台図書館開館	1日	大泉学園緑小学校、三原台・大泉北中学校開校		
20日	高野台運動場(野球場・庭球場)開設	17日	武蔵関公園が都から区へ移管		
9月9日	台風17号で関町四・五丁目、大泉学園町などに床上	6月1日	中大グラウンド跡地を区民に暫定開放		
		21日	暗きょ化に伴い、田柄川緑		

【昭和55年】（1980年）	スメント）条例施行	5月22日	第1回 練馬こどもまつり開催
2月1日 大泉図書館開館	20日 区独立30周年記念「練馬区史現勢編」発行	6月4日	尾崎遺跡資料展示室（春日小学校内）開設
3月1日 生活実習所（現氷川台福祉園）、大泉福祉作業所、平和台授産場が都から区に移管	12月26日 都立光が丘公園が一部開園	24日	営団地下鉄（現東京メトロ）有楽町線の小竹向原駅・氷川台駅・平和台駅・営団赤塚駅（現地下鉄赤塚駅）が開業
4月1日 総合教育センター開設	【昭和57年】（1982年）	30日	地下鉄12号線計画路線（案）を都が提案
1日 大泉学園桜小学校開校	3月24日 練馬区長期総合計画（昭和56～65年度）策定	7月1日	旭町南地区区民館開館
1日 長野県武石村（現上田市）に武石少年自然の家開設	4月1日 関町第三保育園開園	9月1日	区営の公益質屋廃止
21日 谷原出張所移転（総合教育センター内に併設）開設	1日 関保健相談所開設	10月1日	北町福祉作業所・北保健相談所（改築）開設
5月1日 向山庭園開園	1日 春日小学校開校	1日	ひとり暮らし等の高齢者に給食サービス開始
15日 区役所庁舎東館（現東庁舎）完成	1日 桜台体育館（開進第三中屋内運動場に併設）開館	1日	西武有楽町線の小竹向原－新桜台駅間開通
6月2日 中野区と共同で、富士見台ケアセンター業務開始	1日 白百合福祉作業所、精神薄弱者生活寮しらゆり荘開設	3日	「非核都市練馬区宣言」を行う
8月10日 区独立30周年記念「練馬区史現勢資料編」発行	5月1日 北大泉地区区民館開館	17日	「ビデオねりま」放映開始
9月1日 富士見台地区区民館（富士見台こぶし保育園併設）開館	5日 練馬区スポーツ少年団フェスティバル開催（第1回少年少女スポーツフェスティバル）	10月	練馬清掃工場光が丘分工場（現光が丘清掃工場）竣工
1日 豊玉第四保育園開園	6月1日 光が丘地区開発推進本部設置	【昭和59年】（1984年）	
10月1日 氷川台（氷川台第二保育園併設）・北町第二地区区民館開館	9月1日 関町図書館開館	1月1日	区旗制定
12月1日 第八出張所開設	1日 （財）練馬区文化振興協会（現（公財）練馬区文化振興協会）設立	7日	区と区議会共催の新年賀詞交換会を初めて開催
【昭和56年】（1981年）	12日 台風18号で区内各地に床上浸水484件、床下浸水720件の被害発生	2月2日	二十三特別区議会が主催し、特別区を「市」にするための促進大会開催
1月23日 国土庁主催の「農住タウン・ミーティング」を練馬区で開催	10月1日 父子・母子家庭への家事援助者派遣事業開始	3月23日	光が丘出張所開設
2月17日 練馬区など関係11区が都営地下鉄12号線促進連絡協議会を結成（会長：田畑区長）	11月5日 地下鉄12号線建設促進総決起大会開催	4月1日	区役所庁舎西館（現西庁舎）完成
3月1日 大泉学園地区区民館（大泉学園保育園併設）開館	12日 練馬地区（練馬駅北西側約13ha）環境改善計画策定	1日	光が丘第三保育園開園
4月1日 防災行政用無線局開局	30日 区独立30周年記念「練馬区史歴史編」発行（3部作完成）	1日	光が丘第四小学校、光が丘第一・光が丘第四中学校開校
1日 大泉学園桜中学校開校	12月7日 光が丘地区医療施設誘致構想まとまる	1日	東大泉地区区民館開館
1日 東京中高年齢労働者職業福祉センター（サンライフ練馬）開設	20日 障害者福祉施策推進を図るための練馬区行動計画策定	16日	田柄・西大泉地区区民館開館
5月1日 放射36号線の建設に建設大臣の事業認可	【昭和58年】（1983年）	16日	婦人関係施策推進会議設置
6月18日 光が丘地区医療施設構想試案が、光が丘地区医療施設構想協議会から区長に答申	1月17日 災害時の生活用水を確保するため「ミニ防災井戸」の指定開始	6月11日	区議会が「都営地下鉄12号線を光が丘から大泉以西へ延伸するための意見書」を運輸大臣に提出
7月1日 防災無線を利用し「夕べの鐘（現夕べの音楽）」放送開始	4月1日 収入役室の業務を電算化	19日	大泉公園内に災害時の応急給水施設完成
8月28日 特別区政調査会が特別区長会に「特例市」構想の最終答申提出	1日 光が丘第一小学校開校	9月1日	光が丘第四保育園開園
10月1日 東京都環境影響評価（アセ	1日 石神井台第二・旭町第二・光が丘第二保育園開園	5日	戦後初の大泉町二丁目土地区画整理組合を設立認可
	1日 練馬区建築審査会設置	10月4日	光が丘地区に練馬区医師会立病院の誘致を決定
	3日 練馬文化センター開館		
	24日 第10回区議会議員（定数56人）・区長選挙		
	27日 10代区長に田畑健介就任		

【昭和60年】（1985年）	12日 平和祈念碑を区役所庁舎前に設置	3日 区独立40周年を記念して、区民の応募による「ねりま百景」決定
2月1日 練馬区電子計算組織に係る個人情報の保護に関する条例施行	7月1日 練馬区自転車の適正利用に関する条例施行	10日 西武池袋線の富士見台―石神井公園駅間の高架化完成
1日 住民記録の電算化開始	8月12日 春日町一・二丁目地区の地区計画、春日町二丁目地区の沿道整備計画が都市計画決定	【昭和63年】（1988年）
3月22日 練馬区婦人行動計画策定	9月1日 練馬区公文書公開条例施行	1月14日 環状七号線（桜台・栄町・豊玉地区）沿道整備計画が都市計画決定
31日 区職員の定年制実施	25日 東台野球場開設	18日 初の育秀苑デイサービスセンター開設
4月1日 関町北・春日町南地区区民館開館	10月1日 練馬区文化財保護条例施行	2月1日 旭丘地域集会所開設
1日 光が丘第五・光が丘第六保育園開園	11月1日 練馬区医師会立光が丘総合病院開院	3月1日 第1回 練馬区少女ネットボール大会開催
1日 光が丘あかね幼稚園開園	12月2日 早宮二丁目地区・大泉町二丁目地区の地区計画が都市計画決定	4月1日 光が丘わかば幼稚園開園
1日 光が丘第三・光が丘第七小学校開校	10日 練馬区文化財保護審議会設置	1日 光が丘第三中学校開校
1日 練馬区ワンルーム形式集合建築物の建築に関する指導要綱施行	【昭和62年】（1987年）	1日 光が丘生活実習所（現光が丘福祉園）開設
5月1日 千葉県富山町（現南房総市）に岩井少年自然の家開設	1月8日 環状七号線（羽沢・小竹町地区）沿道整備計画が都市計画決定	1日 光が丘第九保育園開園
7日 練馬公民館（改築）開館	2月2日 エイズ相談窓口を保健所・保健相談所に開設	5月6日 区役所西館（現西庁舎）1階に区民課総合窓口開設
25日 外郭環状線の建設に伴う公聴会開催	4月1日 婦人会館（現男女共同参画センターえーる）開館	27日 稲荷山図書館開館
6月1日 練馬図書館（改築）開館	1日 花とみどりの相談所開設	6月16日 石神井公園駅北口地区第一種市街地再開発事業が都市計画決定
7月1日 貫井図書館開館	1日 光が丘第八・石神井町つづじ保育園開園	7月19日 地下鉄12号線延伸促進期成同盟発足
1日 貫井第二保育園開園	1日 光が丘第二小学校、光が丘第二中学校開校	8月1日 練馬区福祉公社設立
11日 運輸政策審議会が都営地下鉄12号線の光が丘から大泉学園町までの延伸を運輸大臣に答申	1日 びくに公園庭球場開設	17日 第1回中学生海外派遣（区立中学校各1人、34人を米国へ10日間派遣）を実施
8月1日 勤労福祉会館開館	1日 南田中・谷原地域集会所開設	9月11日 第1回 照姫まつり 開催
10月1日 第14回国勢調査実施 練馬区の人口587,887人	12日 都道放射36号線一部開通	10月1日 初の地下鉄12号線延伸促進大会開催
1日 区立美術館開館	26日 第11回区議会議員（定数56人）・区長選挙	【昭和64年】（1989年）
1日 石神井台・上石神井地域集会所開設	27日 11代区長に岩波三郎就任	1月7日 昭和天皇崩御
2日 関越自動車道全線開通	6月15日 練馬大泉郵便局（現大泉郵便局）開局	【平成元年】（1989年）
【昭和61年】（1986年）	7月21日 アスベスト撤去作業を小・中学校合わせて4校で開始	1月8日 「平成」に改元
2月1日 戸籍謄本・抄本を出張所でも交付開始	8月1日 区独立40周年記念「練馬区小史」発行	13日 池袋のデパートで第1回 ねりま漬物物産展 開催
19日 特別区制度改革について都区間で最終合意	9月1日 ひとり暮らしの高齢者に学校給食提供開始	2月1日 中村地域集会所開設
3月1日 区立保養所「網代荘」閉鎖	11月10日 （財）練馬区都市整備公社（現（公財）練馬区環境まちづくり公社）設立	3月26日 第1回 ねりまボランティアまつり 開催
4月1日 立野・南大泉地区区民館開館	16日 区内初の特別養護老人ホーム「育秀苑」開設	29日 千川上水の一部に清流が復活（関町南の一部）
1日 関町生活実習所（現関町福祉園）開設	12月1日 練馬区医師会立光が丘総合病院で夜間の急病・安心コール開設	4月1日 光が丘さくら幼稚園開園
1日 早宮・光が丘第七保育園開園		1日 光が丘第十・光が丘第十一保育園開園
1日 光が丘むらさき幼稚園開園		1日 光が丘第八小学校開校
1日 光が丘第五小学校開校、開進第二中学校セミナーハウス開設		1日 心身障害者中村訓練作業室開設
1日 練馬区特別区制度改革推進会議設置		1日 区立として初の田柄特別養

	護老人ホーム開設	18日	小竹図書館開館		への架け橋」(下巻) 発刊
3日	住民票などを区内の郵便局から郵送請求できる行政サービス開始	24日	学田公園地下に応急給水槽(都) 設置	20日	練馬区シャトルバス試行運行(平成4年4月1日 本格運行開始)
8日	区役所が第二・第四土曜日閉庁開始	25日	外国語版広報紙(英語、中国語) 発刊	21日	北京市海淀区に練馬区日中友好訪中団を派遣
15日	夏の雲公園庭球場開設	31日	練馬区長期総合計画(平成2~12年度) 策定	9月21日	初の高齢者集合住宅「鶴の里」を羽沢に開設
5月1日	土支庭球場開設	9月1日	出張所で住民税証明書発行開始	10月15日	生産緑地法一部改正を受け、区に生産緑地対策本部設置
1日	向山地域集会所開設	10月1日	練馬区の面積が48.17km ² から48.16km ² に変更(国土地理院調べ)	11月5日	光が丘郵便局開局
7月3日	光が丘区民センター(光が丘区民ホール、高齢者福祉センター、心身障害者福祉集会所、光が丘福祉事務所、光が丘デイサービスセンター、光が丘保健相談所、健康増進センター、衛生試験所、光が丘なかよし児童館、光が丘出張所移転併設) 開設	10日	第1回 練馬区健康フェスティバル開催	12月10日	都営地下鉄12号線(現都営大江戸線)が光が丘駅ー練馬駅まで部分開通
9月1日	初のねりまタウンサイクルを大泉学園駅北口に開設	18日	花とみどりの相談所温室植物園開園		【平成4年】(1992年)
30日	練馬区国際交流協会設立	11月1日	練馬区障害者就労促進協会(レインボーワーク) 設立	2月2日	練馬歯科休日急患診療所開設
10月8日	「練馬区の歌ーわが街・練馬ー」発表	12月3日	空き缶・空きびんの分別回収開始	4日	練馬区の緑化計画が「緑の都市賞」受賞
11月5日	第1回 練馬区伝統工芸展開催	6日	大泉学園駅前地区第一種市街地再開発事業が都市計画決定	13日	全国自転車問題自治体連絡協議会発足、岩波区長が初代会長に選任される
10日	国土地理院の測量方法変更に伴い練馬区面積が47km ² から48.17km ² に変更	11日	電話申込した住民票の写しなどを夜間・休日に交付する「閉庁時窓口サービスコーナー」開設	3月1日	大泉町地域集会所開設
12月1日	光が丘消防署開設		【平成3年】(1991年)	3日	全国自転車問題自治体連絡協議会が国に自転車法等の改正を求めて要望書を提出
	【平成2年】(1990年)	1月20日	上石神井体育館開館	4月1日	区の組織を13部制に改正
1月1日	昭和38年2月から始まった練馬区内の「住居表示」事業が第28回の豊玉上・豊玉北地区実施ですべて完了	2月9日	大泉中学校セミナーハウス開設	1日	かたくり福祉作業所開設
4日	電算業務専用棟の中村北分館開館	28日	練馬春日町駅西地区第一種市街地再開発事業が都市計画決定	1日	ふれあい福祉園(現 大泉町福祉園) 開設
3月31日	軽井沢高原寮閉所	3月1日	練馬区戦争体験記録「平和への架け橋」(上巻) 発刊	7月1日	都と23区が毎週土曜日を完全閉庁日とする週休2日制導入
4月1日	光が丘第六小学校開校	30日	練馬区街づくり基本計画策定	15日	区立図書館全館を結ぶオンラインネットワーク完成
1日	看護学生に看護婦への修学資金・就業支度資金貸付制度開始	4月1日	土支田地域集会所開設	16日	練馬区自転車駐車場条例施行
1日	光が丘警察署開設	1日	光が丘病院が「日本大学医学部付属練馬光が丘病院」として再出発	10月1日	(福) 練馬区社会福祉事業団設立
8日	障害者が再生した放置自転車(ネリマレインボーサイクル)を区内で販売開始	21日	第12回区議会議員(定数52人)・区長選挙	13日	北京市海淀区と友好・協力交流に関する合意書に調印
5月1日	旭町北地区区民館開館	27日	12代区長に岩波三郎就任	11月1日	初の区立西大泉市民農園開設
8日	長野県軽井沢町に軽井沢少年自然の家開設	6月1日	区独立40周年記念「練馬区議会史」発行	12日	区内の農地を計画的に保全する生産緑地地区の都市計画決定(区の農地の約半分の242.39haが生産緑地となる)
6月1日	区民相談所で外国語による専門的相談開始	1日	都立大泉中央公園全面開園	12月13日	びん・缶の分別回収の「サンデー・モーニングリサイクル」を区内8路線で試験的に開始
7月10日	練馬西税務署(国) 開設	8月1日	外国都市との連絡・交流などに携わる初の国際交流員として、オーストラリア人を採用	23日	社会教育施設・区民施設の祝日開館開始
		15日	練馬区戦争体験記録「平和		

【平成5年】（1993年）

- 1月12日 練馬春日町駅西地区市街地再開発組合が設立され、区で初めて市街地再開発事業開始
- 21日 北京市海淀区、オーストラリアのイプスウィッチ市の児童・生徒の書や絵画作品の展示を区立美術館で開催
- 2月2日 長尾幸作氏からの寄付を受け、練馬区芸術作品設置基金を創設（条例施行は3月18日）
- 3月23日 土支田高齢者集合住宅が開設（初のデイサービスセンターを併設）
- 3月 練馬区障害者福祉行動計画策定
- 4月1日 大泉学園町・高野台地域集会所開設
- 1日 練馬区で初めて都市型CATV事業を行う「ケーブルテレビネリマ」(現J:COM東京) 開局
- 10日 フランスのストラスブルールフィルハーモニー管弦楽団が、練馬文化センターで公演、同市長が練馬区を表敬訪問
- 5月9日 体験農場を備えた土支田農業公園開園
- 6月6日 石神井川に平成みあい橋と緩傾斜護岸完成
- 29日 南大泉図書館開館、南大泉青少年館（改築）開館
- 7月1日 厚生文化会館（改築）開館
- 9月1日 中国から招へいた中医が、日大光が丘病院で漢方医としての指導助言を開始
- 11月13日 平和台体育館開館
- 17日 練馬区環境基本計画策定
- 12月27日 練馬区住宅マスタープラン策定
- 【平成6年】（1994年）**
- 2月1日 区役所新庁舎（本庁舎20階建）完成
- 3月17日 練馬区福祉基本計画策定
- 30日 東京外環自動車道の大泉ICと和光ICの区間約2.9km開通
- 4月1日 地域別街づくり計画策定
- 15日 平成つつじ公園開園

- 20日 光が丘地区区民館開館
- 4月 ねりまの名木百選 決定
- 5月14日 光が丘体育館開館
- 26日 練馬・大田・世田谷・杉並・板橋・北の6区で構成するエイトライナー促進協議会発足
- 8月1日 三原台・北町地域集会所開設
- 10月8日 西武池袋線の桜台駅付近ー練馬駅付近までの下り線の高架化完成
- 15日 オーストラリアのイプスウィッチ市と友好都市提携の合意書に調印
- 11月10日 長野県武石村（現上田市）と友好提携の合意書に調印
- 12月1日 武石少年自然の家に新館開館
- 7日 西武池袋線の新駅、練馬高野台駅開業
- 7日 西武有楽町線が練馬駅から小竹向原駅まで開通し、営団（現 東京メトロ）有楽町線への乗り入れ開始
- 21日 都と23区が、都区制度改革に必要な法令改正について自治大臣に正式に要請し、受理される
- 【平成7年】（1995年）**
- 1月17日 阪神・淡路大震災（マグニチュード7.3）発生
- 2月1日 初の在宅介護支援センター（光陽苑・やすらぎ舎）開設
- 13日 練馬区生涯学習推進計画策定
- 22日 光が丘図書館開館
- 4月1日 練馬・光が丘・石神井総合福祉事務所開設
- 1日 石神井町福祉園開設
- 1日 知的障害者生活寮大泉つつじ荘開設
- 1日 区内共通商品券発行開始
- 15日 区役所内に練馬区健康センター開設
- 16日 初めての練馬つつじ祭り開催
- 23日 第13回区議会議員（定数52人）・区長選挙
- 27日 13代区長に岩波三郎就任
- 5月21日 ねりま区報1000号を発行
- 6月21日 「防災の手引」を全戸配布
- 21日 健康づくり推進会議が「練馬区における健康づくり施策の基本的な考え方とその進め方について」を答申

- 7月1日 狭あい道路拡幅整備事業開始
- 1日 練馬区行政手続条例施行
- 18日 西武池袋線練馬駅北口に公共地下駐車場開設
- 8月15日 平和祈念碑を光が丘公園内に建立
- 9月1日 ペットボトルの回収開始
- 10月1日 第16回国勢調査実施
- 練馬区の人口635,746人
- 1日 関区民センター（関区民ホール、関高齢者センター、関出張所移転併設）開設
- 23日 憩いの森制度が「緑の都市賞」を受賞
- 12月13日 大泉学園駅前地区第一種市街地再開発事業の事業計画が認可される
- 【平成8年】（1996年）**
- 3月30日 区役所本庁舎アトリウム棟竣工、落成記念区民コンサート開催
- 4月1日 東大泉地域集会所開設
- 30日 子育ての広場「光が丘びよびよ」、「大泉びよびよ」を試行的に設置
- 4月 初の農業体験農園「緑と農の体験塾」開設
- 6月4日 三宝寺池が環境庁の日本の音風景100選に認定される
- 7日 練馬春日町駅西地区再開発ビル「エリム春日町」完成
- 7月10日 練馬区健康センター内に練馬区医師会訪問看護ステーション開設
- 28日 立野公園開園
- 8月1日 O-157 等対策本部設置
- 28日 春日町図書館開館
- 9月2日 初の避難拠点訓練実施
- 12月18日 第1回 アトリウムミニコンサート開催
- 24日 練馬区行政改革実施計画（平成9～11年度）策定
- 【平成9年】（1997年）**
- 1月1日 基礎年金番号制度開始
- 3月15日 初のリサイクルセンター（現 関町リサイクルセンター）開設
- 4月1日 名誉区民顕彰制度創設
- 1日 大泉学園町福祉園開設
- 30日 環状八号線 井荻トンネル開通
- 5月1日 リサイクルセンターで大型

家具の展示・販売開始	食事サービス開始	12月 1日	びん・缶街区路線回収を拡大し、区内全域で実施
6月 1日 24時間巡回型ホームヘルプサービス事業開始	10月 1日 児童手当支給事業開始	12月 12日	都営大江戸線全線開業
11日 立体区道「やすらぎ歩道橋」利用開始	11月 1日 中大グラウンド跡地の名称を練馬総合運動場に改称	【平成13年】（2001年）	
7月 1日 練馬区ポイ捨ておよび落書行為の防止に関する条例施行	12月 1日 ねりま区テレホン・ファックスサービス開始	1月 1日	戸籍事務の電算化開始
20日 区独立50周年を記念してNHKラジオ体操の全国公開放送を光が丘体育館前ひろばで実施	12月 12日 初の区内共通商品券の特別販売を実施	3月 3～4日	中村陸橋と西武池袋線の逆立体切替工事实施
8月 1日 区独立50周年記念「ねりま50年の移り変わり」発行	15日 交通安全区民大会で「交通安全都市練馬区宣言」を行う	16日	練馬区長期総合計画（平成13～22年度）策定
9日 大泉学園町体育館開館	【平成11年】（1999年）	4月 1日	練馬区区民・勤労者福祉サービスセンター発足
10月 6日 初の介護老人保健施設「練馬ゆめの木」開設	1月 5日 子どもショートステイ事業開始	5月 17日	オーストラリアのイプスウィッチ市に日本庭園「ネリマガーデン」開園
15日 区民親善訪問団が北京市海淀区訪問	20日 ねりま区報が東京都広報コンクールで最優秀賞を初めて受賞	6月 1日	練馬区夜間救急こどもクリニック事業開始
16日 大泉井頭公園が親水公園として利用再開	3月 1日 練馬駅周辺道路を環境美化推進地区に指定	8月 8日	特別区制度改革に伴い、区として初めて区立小・中学校使用教科書を採択
11月 1日 小竹地域集会所開設	27日 江古田駅地下横断歩道開通	9月 7日	「ねりまの名品21」決定
2～3日 区独立50周年を記念して区民オペラ「アイダ」上演	4月 25日 第14回区議会議員（定数50人）・区長選挙	10日	平日夜間特別窓口開設
19日 フランスのストラスブール市で、桜の植樹記念式典開催	27日 14代区長に岩波三郎就任	23日	大泉学園駅西側に補助135号線（アンダーパス）開通
12月 13日 西武池袋線の中村橋駅付近－富士見台駅付近の下り線の高架化完成	6月 1日 練馬区保健所を設置し、桜台・石神井保健相談所を開設	10月 8日	「健康都市練馬区宣言」を行う
19日 都営地下鉄12号線の練馬駅－新宿駅間開業	1日 東大泉グループ保育室を開設し、駅型グループ保育開始	11月 22日	大泉学園駅北口再開発ビル「ゆめりあ1」完成
【平成10年】（1998年）	7月 21日 集中豪雨による水害発生（床上浸水261件）	12月 20日	新病院の運営主体が、学校法人順天堂に決定
3月 26日 西武池袋線と営団地下鉄（現東京メトロ）有楽町線が相互直通運転開始	11月 1日 練馬中学校内にデイサービスセンター開設	【平成14年】（2002年）	
4月 1日 石神井台みどり地域集会所開設	【平成12年】（2000年）	2月 1日	大泉学園ゆめりあホール開館
30日 光が丘びよびよを光が丘こども家庭支援センター、大泉びよびよを大泉こども家庭支援センターとして開設	1月 4日 育児支えあい事業開始	3月 12日	石神井公園駅北口再開発ビル「石神井公園ピアレス」完成
5月 27日 フランスのストラスブール市から寄贈されたマロニエの植樹式開催	4月 1日 特別区制度改革実施	19日	練馬福祉会館閉館
7月 1日 大泉総合福祉事務所開設	1日 都から区に清掃事業移管、谷原清掃事業所開設	4月 1日	練馬区情報公開条例施行
6日 練馬区産業振興計画策定	1日 練馬区介護保険条例施行	22日	石神井公園ピアレス内に、石神井公園区民交流センター開設
9日 練馬区リサイクル推進協議会設置	1日 練馬区リサイクル推進条例施行	5月 20日	谷原出張所が西武池袋線練馬高野台駅高架下に移転
31日 都が練馬区全域を緑化地区に指定	1日 区ホームページ開設	7月 2日	学校給食リサイクル肥料「練馬の大地」を製品化
8月 3日 練馬区みどりの基本計画策定	5月 25日 練馬区自転車利用総合計画策定	8月 5日	住民基本台帳ネットワークシステムの第1次稼働開始（国）
9月 16日 学校給食を活用した高齢者	7月 1日 ストーカー被害防止のため、住民票の写しの交付請求や閲覧の制限実施	9月 7日	ねりま遊遊スクール開始
	1日 練馬区介護保険運営協議会発足	10月 1日	石神井公園駅北口駅前広場完成
	9月 21日 練馬区リサイクル推進計画策定	1日	夜間休日の住民票などの即時発行窓口開設
	11月 7日 大泉学園再開発地区の名称が、一般公募により「大泉学園ゆめりあ」に決定		

(上野徳次郎、梅内正雄、小口政雄、加藤隆太郎、栗原佐吉、林信助)を顕彰	1日	石神井障害者地域生活支援センターういんぐ開設	24日	定を締結	野村万作氏が練馬文化センター名誉館長に就任
1日	区独立60周年記念「ねりま60」発行	7月16日	3つのコミュニティバスの名称を統一し、「みどりバス」として運行開始	2月14日	日本銀行石神井運動場を公園用地として取得
31日	練馬駅地下1階に練馬区観光案内所開設	21日	都市計画道路補助230号線(土支田通り～外環道区間)が事業認可	3月7日	区の公式アニメキャラクター「ねり丸」発表
10月31日	行政改革推進プラン(平成19～22年度)策定	8月3日	23区初のアニメキャラクター(銀河鉄道999)入り証明書(住民票の写しなど)発行開始	11日	東日本大震災(マグニチュード9.0)発生。区は災害対策本部を設置
11月1日	光が丘障害者地域生活支援センターすてっぷ開設	12月11日	練馬区基本構想策定	24日	区公式ツイッターアカウントを作成、区政情報の発信を開始
12月2日	第1回 練馬大根引っこ抜き競技大会開催			4月1日	初の小中一貫教育校「大泉桜学園」が開校
	【平成20年】(2008年)		【平成22年】(2010年)	4日	大泉学園町希望が丘公園運動場開設
1月4日	出張所を区民事務所(4か所)と出張所(13か所)に再編	1月15日	貫井子ども家庭支援センター開設	12日	東日本大震災で被災した宮城県亘理町へ、区職員の第一次支援隊が出発
29日	北京市海淀区との友好交流15周年記念碑除幕式開催	1月	学校跡施設(光が丘地域)活用基本計画策定	24日	第17回区議会議員(定数50人)・区長選挙
2月8日	区立学校適正配置第一次実施計画策定	3月12日	練馬区長期計画(平成22～26年度)策定	27日	17代練馬区長に志村豊志郎就任
3月16日	第1回 ねりたんアニメプロジェクト in 大泉開催	19日	練馬区区民との協働指針策定	5月1日	区が景観法による景観行政団体となる
4月1日	区立小学校で二学期制を導入	28日	石神井公園ふるさと文化館開館	1日	練馬区景観条例施行
9日	光が丘子ども家庭支援センター開設	4月1日	練馬区歩行喫煙等の防止に関する条例施行	6月13日	東日本大震災による福島第一原子力発電所事故を受け、放射線量等の測定を区立施設で開始
14日	区の人口が70万人を超える	1日	光が丘地区で統合新校4校(光が丘四季の香・光が丘春の風・光が丘夏の雲・光が丘秋の陽小学校)が開校	9月1日	粗大ごみや小型家電から金属の資源化事業を開始
6月1日	練馬区みどりを愛し守りはぐくむ条例施行	5月1日	大泉子ども家庭支援センター開設	2日	新座市と災害時相互応援協定を締結
10月29日	都市農地保全推進自治体協議会設立、初代会長に志村区長が選出される	1日	大泉障害者地域生活支援センターさくら開設	10月1日	自治体として初めて使用済み食用油のバイオ燃料精製事業を開始
11月5日	名誉区民として5名(牧野富太郎、田畑健介、岩波三郎、野村万作、松本零士)を顕彰	25日	練馬区地球温暖化対策地域協議会設立		【平成24年】(2012年)
22～24日	第1回 ねりたんアニメカーニバル開催	8月10日	都市計画道路補助230号線(外環道～大泉学園通り区間)が事業認可	1月30日	武蔵野市と災害時相互応援協定を締結
	【平成21年】(2009年)	20日	西東京市と災害時相互応援協定を締結	3月27日	館林市と災害時相互応援協定を締結
1月22日	中村南スポーツ交流センター開館	27日	和光市と災害時相互応援協定を締結	4月1日	(公社)地域医療振興協会練馬光が丘病院が開院(3月31日に日本大学医学部附属練馬光が丘病院が運営終了)
30日	練馬区地域共存型アニメ産業集積活性化計画策定	10月1日	第19回国勢調査実施	5月10日	練馬区施設建築安全審査会設置
2月12日	牧野記念庭園が国の登録文化財に指定	1日	練馬区福祉のまちづくり推進条例施行	28日	練馬区教育振興基本計画策定
4月1日	(一財)練馬みどりの機構設立	11月1日	練馬区資源循環センター開設	6月1日	しらゆり荘移転開設
2日	豊玉リサイクルセンター開設	24日	下仁田町と災害時物資等支援協定を締結		
22日	フランスのアヌシー市とアニメ産業交流協定締結		【平成23年】(2011年)		
5月1日	南田中図書館開館	1月1日	練馬区政推進基本条例施行		
		6日	前橋市と災害時相互応援協		

- 8月1日 原付自転車オリジナルナンバープレート(「ねり丸」「銀河鉄道999」)交付開始
- 10月1日 大泉学園駅北口地区再開発事業が開始
- 11月1日 初の都市型軽費老人ホーム2施設が開設
- 【平成25年】(2013年)**
- 1月15日 前橋市と災害時の行政情報の発信に関する覚書を締結
- 21日 旧光が丘第五小学校にこども発達支援センター開設
- 1月 中村地区浸水対策施設が竣工
- 4月1日 練馬区暴力団排除条例施行
- 1日 (一社)練馬区産業振興公社設立
- 3日 上尾市・上田市と災害時相互援助協定締結(3自治体間での災害時応援体制を構築)
- 7月1日 練馬区子ども・子育て会議設置
- 9月1日 災害時・緊急時の連絡網として、「緊急一斉メール」連絡網システム導入
- 10月1日 練馬区公式フェイスブック開設
- 15日 自動交付機での住民税の証明書交付開始
- 11月15日 都市計画補助230号線が笹目通りから土支田通りまで開通
- 12月2日 ハローワークと連携した、就労応援ねりま開設
- 【平成26年】(2014年)**
- 2月23日 志村豊志郎区長が逝去
- 3月18日 区内警察署、防犯協会と区の三者で、「練馬区街かど安全71万区民の目」警戒運動に関する覚書を締結
- 31日 光が丘あかね・光が丘わかば幼稚園閉園
- 4月1日 石神井松の風文化公園開園、同公園内に石神井公園ふるさと文化館分館開館
- 1日 旧光が丘第二小学校に学校教育支援センター、防災学習センター、練馬介護人材育成・研修センター開設
- 14日 区施設と民間施設からなる複合施設Coconeri(ココネリ)が練馬駅北口に開設
- 20日 第18回区長選挙、区議会議員補欠選挙(3人)
- 20日 18代区長に前川耀男就任
- 5月1日 Coconeri(ココネリ)に初の回復期リハビリテーション病院開設
- 6月1日 初の民設民営福祉園として田柄福祉園開設
- 20日 区の執行体制を強化するため、副区長2名制を採用
- 7月1日 区内11か所の郵便局で住民票の写し等の証明書発行開始
- 22日 区長とともに練馬の未来を語る会初開催
- 22日 早宮・関区民事務所開設
- 8月1日 区役所西庁舎10階にハーブテラス開園
- 10月1日 上石神井敬老館開設
- 1日 計測方法の変更に伴い区面積が48.16km²から48.08km²に変更
- 20日 オーストラリアのイプスウィッチ市友好都市提携20周年記念調印式開催
- 11月20日 大江戸線延伸の実現をめざし、都へ要望書を提出
- 【平成27年】(2015年)**
- 1月25日 西武新宿線立体化促進協議会(会長:前川区長)発足
- 25日 西武池袋線の練馬高野台ー大泉学園駅間の高架化が完成し、全高架化事業が完了
- 3月14日 練馬区農の学校開校
- 19日 みどりの風吹くまちビジョン策定
- 19日 区の魅力を発信する「YoriDoriMidori(よりどりみどり)練馬」プロジェクト開始
- 29日 第1回練馬こぶしハーフマラソン開催
- 4月1日 練馬区区政改革推進会議設置
- 1日 美術の森緑地リニューアルオープン
- 4日 大泉学園駅北口直結のペDESTリアンデッキに大泉アニメゲート開設
- 5日 こどもの森開園
- 10日 初めての練馬区総合教育会議設置
- 26日 第18回区議会議員(定数50人)選挙
- 29日 第1回練馬つつじフェスタ開催
- 6月29日 みどりの風吹くまちビジョンアクションプラン(平成27~29年度)策定
- 9月6日 練馬区農の学校初の「ねりま農サポーター」誕生
- 17日 全国初、地方自治体独自の幼保一元化施設「練馬こども園」13園を認定
- 10月1日 第20回国勢調査実施
- 練馬区の人口721,722人
- 24日 第1回ねりまビッグバンを光が丘地域で開催
- 11月7日 練馬産野菜や農産物等を使用した加工品などの即売会「ねりマルシェ」初開催
- 12月21日 練馬区の「これから」を考える~区政の改革に向けた資料~公表
- 【平成28年】(2016年)**
- 2月1日 大泉さくら運動公園多目的運動場を人工芝化
- 2月 練馬区教育・子育て大綱策定
- 3月4日 ねりま区報が東京都広報コンクールで最優秀賞を受賞
- 4月1日 練馬区文化振興協会の新理事長に大谷康子氏が就任
- 1日 学童クラブ事業とひろば事業を一体的に運営する「ねりっこクラブ」を一部の小学校で開始
- 1日 ねりま子育てサポートナビ運用開始
- 1日 区立小・中学校で新たな3学期制を導入
- 4日 マイナンバーカードを利用して住民票などの証明書が取れるコンビニ交付サービス開始
- 15日 街かどケアカフェこぶし開設
- 20日 国の交通政策審議会が進めるべき6つのプロジェクトの一つに大江戸線延伸を選定
- 5月3日 四季の香ローズガーデン開園
- 9月12日 世界都市農業サミット推進委員会設置
- 10月1日 スマートフォンなどを活用し、区民の気づきを区政に活かす「ねりまちレポーター」創設
- 1日 介護人材の確保・育成を支援する「アドバイザー派遣

事業」開始	1日	区独立70周年を記念して花火フェスタを開催	7月10日	区内警察署と「要保護児童の早期発見と児童虐待の未然防止に向けた情報共有等に関する協定」を締結	
10日 区独立70周年イベント「みどりの風 練馬薪能」開催	1日	全国で初めて、区内在住者に加え、在勤・在学者も対象に含めた骨髄提供者支援事業を開始	11日	マイナンバーを活用した、保育の現況届のオンライン受付を開始	
14日 練馬区みどりの区民会議設立	5日	区独立70周年を記念して「真夏の第九」コンサートを開催	9月1日	区公式ホームページを8年ぶりに全面リニューアル	
19日 ユニバーサルスポーツフェスティバル初開催	10月1日	電動アシスト付自転車を使用したシェアサイクル事業の社会実験を開始	10月6日	小学生の放課後居場所説明会を初開催	
21日 区政改革計画～みどりの風吹くまちを実現するために～策定	14日	区独立70周年を記念して「みどりの風 練馬薪能」を開催	16日	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を応援する「ハンドスタンプアートプロジェクト」に、全国の自治体に先駆けて支援を開始	
【平成29年】（2017年）	12月1日	区役所アトリウム等区内4か所で無料公衆無線LAN「Nerima Free Wi-Fi」の運用開始	29日	「訪れてみたい日本のアニメの聖地88（2019年版）」に練馬区が選出	
2月19日 練馬つながるフェスタを初開催	7日	「グランドデザイン構想(素案)」発表	【平成30年】（2018年）	11月1日	区初の障害児保育園「ヘレン中村橋」が、中村橋区民センターで開園
2月 練馬区空き家等対策計画策定	1月21日	西武新宿線立体化促進大会を開催	19日	「農の活きるまちねりま」が第38回緑の都市賞の国土交通大臣賞を受賞	
3月1日 石神井観光案内所開設	2月13日	区内3消防署と震災時における、り災証明書発行に関する協定を締結	23日～25日	世界都市農業サミット・イベントを開催	
23日 清水山の森（旧清水山憩いの森）開園	3月19日	新たな「アクションプラン（平成30～31年度）」策定	12月25日	上石神井駅の交通広場整備事業に着手	
25日 中里郷土の森開園	3月	練馬区無電柱化推進計画策定	【平成31年】（2019年）	1月18日	東京の民生委員制度創設100周年記念式典・イベントを開催
26日 区独立70周年を記念して練馬こぼしハーフマラソンを開催	4月1日	心身障害者福祉手当の対象を拡大し、精神障害者を追加	26日	東京外かく環状道路（関越～東名）シールドマシン発進式が開催	
4月1日 関越自動車道高架下を活用して、はつらつセンター大泉、大泉リサイクルセンター、大泉運動場、地域交流ひろば、地域活動倉庫を開設	1日	ひとり暮らし高齢者等への訪問支援を区内全域で開始	31日	練馬区町会・自治会の在り方検討会が、冊子「練馬区のこれからの町会・自治会運営のヒント集」を発行	
5月23日 広報キャンペーン「よりどりみどり練馬」が日本広報協会会長賞（入選）受賞	1日	高齢者在宅生活あんしん事業を開始	2月	区と東京あおば農業協同組合とが共同で実施した農地所有者に対する意向調査で、約8割の農業者が農地面積の維持を希望	
6月1日 ひとり親家庭総合相談窓口開設	1日	区内在住外国人向けフェイスブックページ「多文化ねりま～文化交流ひろばから」開設	3月7日	初めての「練馬ビジネスチャンス交流会」を開催	
1日 臨時災害放送局の取組が総務省関東総合通信局長表彰を受賞	15日	第19回練馬区長選挙・区議会議員補欠選挙（5人）	26日	順天堂大学附属病院と災害時に避難拠点への電力を供	
5日 地域団体と街かどケアカフェ連携協定を締結	20日	19代区長に前川耀男就任			
9日 名誉区民として2名（野見山暁二、ちばてつや）を選定	6月1日	地震等の災害時における電源確保の取組みとして「災害協力登録車制度」を創設			
7月3日 窓口で聴覚障害者とのコミュニケーションを円滑に行うためのアプリを導入	1日	禁煙医療費補助事業を開始			
26日 都内で初めてアイメイト（盲導犬）の訓練を区役所庁舎内で実施	1日	寄付金のインターネットによる申込み、クレジットカード決済を開始			
7月 ねりまユニバーサルフェスとして、みんなのUDパーク、ユニバーサルスポーツフェスティバル、Nerima ユニバーサルオーケストラコンサート等を開催（開催期間7月～12月）	6月	おおむね10年後から30年後の将来像を示した「グ			
8月1日 区独立70周年記念「くるとねりま」発行					

	給する協定を締結	11日	ねりコレ2020を選ぶ、初の区民による投票を実施	24日	として、特別貸付を実施 地域医療振興協会と災害時に避難拠点への電力を供給する「地域医療コジェネレーションシステム整備に関する協定」を締結	
3月15日	「第2次みどりの風吹くまちビジョン」を策定	23日	「練馬区はつらつシニア活躍応援塾」事業を開始			
	21日	ねりコレ初のPRイベント「ねりコレぐるぐるクーポン」を開催(4月20日まで)	11月29日	世界都市農業サミット開催(開催期間29日～12月1日)	27日	新型コロナウイルス感染症に対する新たな練馬区方針を決定
	21日	都市農業の魅力を伝えるWEBサイト「TOKYOとれたて♡キッチン」を公開	12月1日	世界都市農業サミット宣言を行う	4月1日	区の人口が74万人を突破
	26日	順天堂大学附属病院と災害時に避難拠点への電力を供給する協定を締結	4日	民間データセンターの機器故障により、区の20のシステムに障害が発生(復旧は令和2年1月17日)	1日	成年後見人制度を更に充実し、専門職が参加する検討支援会議、(福)練馬区社会福祉協議会による法人後見を開始
4月1日	ひとり親のための弁護士による法律相談・専門相談員による出張相談を開始	12日	みどりの葉っぱい基金が、「ローズガーデン」、「中里郷土の森」、「区民の森」の3つの具体的なプロジェクトから寄付先を選択できるようになった	1日	障害児への発達支援を拡充し、居宅訪問型児童発達支援事業と保育所等訪問支援事業を開始	
	1日	練馬総合運動場が「練馬総合運動場公園」としてリニューアルオープン	27日	都の「『未来の東京戦略』ビジョン」の中で、大江戸線の延伸が位置づけられた	3日	新型コロナウイルス感染症対策のため、区立小・中学校を5月6日まで臨時休業
	21日	第19回区議会議員選挙(定数50人)		【令和2年】(2020年)	8日	新型コロナウイルス感染症対策のため、区立施設を5月6日まで休館
4月	練馬区みどりの総合計画策定	1月4日	順天堂大学附属病院の外來棟が完成、診療を開始	16日	国は全都道府県に対し、緊急事態宣言を発令(東京都は5月25日に解除)	
	【令和元年】(2019年)	4日	窓口の混雑状況等をリアルタイムで確認できる窓口情報提供システムを導入	17日	新型コロナウイルス感染症対策のため、区職員の5割を出勤抑制	
6月3日	年齢や身体状況などを理由に住まいの確保が難しい高齢者等を対象にした住まい確保支援事業を開始	30日	新型コロナウイルス感染症拡大防止と区民の不安解消のため、健康危機管理対策本部を設置	5月6日	区立小・中学校の休業および区立施設の休館を5月31日まで延長	
	3日	都児童相談センターと子ども家庭支援センター間でテレビ会議システムを導入	2月26日	新型コロナウイルス感染症対策として、区長を本部長とする危機管理対策本部会議を開催し、3月末までの区主催イベント等に関する対応方針を決定	6日	区議会臨時会を開催し、新型コロナウイルス対策として総額777億円の補正予算を可決
	18日	練馬子どもカフェをタリーズコーヒー大泉店で初開催	28日	区立小・中学校で、3月2日から春季休業まで臨時休業の実施を決定	8日	練馬区新型コロナウイルスPCR検査検体採取センターを旧光が丘第七小学校跡地に開設
	28日	第2次みどりの風吹くまちビジョン[年度別取組計画]を策定	28日	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、区がデンマークとエクアドルのホストタウンとなる	9日	6か所の区民事務所で、マイナンバーカード電子証明書関係の手続きを行う臨時窓口を開設
7月4日	コンビニエンスストアや薬局で、街かどケアカフェを開始	3月1日	「防災の手引き」「水害ハザードマップ」を区内全世帯に配布開始	15日	新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として、国から給付される特別定額給付金の申請書を発送し、19日から給付開始	
9月11日	日本大学芸術学部、武蔵大学および武蔵野音楽大学と世代や地域を超えた取組を進めていく包括的な連携・協力に関する協定を締結	11日	新型コロナウイルス感染症対策により、事業活動に影響を受けた中小事業者支援	5月	台風接近時に区が取り組む	
	27日	世界都市農業サミットPRアニメを公開				
10月1日	練馬区プレミアム付商品券「ねり丸お買物券」を都内最多となる102か所で販売開始					
	1日	幼児教育・保育の無償化開始				

べき行動を時系列で示した行政タイムラインを策定

- 6月 1日 新型コロナウイルス感染拡大防止を徹底しながら、区立小・中学校を再開。また、各区立施設を順次再開
- 12日 練馬城址公園の整備に向け、区、都、西武鉄道（株）、ワーナーブラザーズジャパン合同会社、伊藤忠商事（株）で覚書を締結
- 7月 3日 区内診療所で唾液を用いたPCR検査を開始
- 8日 東京あおば農業協同組合と「練馬区内の都市農業の振興と都市農地の保全に関する基本協定書」と「練馬区内の都市農地の保全に関する連携協定書」を締結
- 13日 都区協同で、「練馬区虐待対応拠点」を練馬子ども家庭支援センター内に設置
- 23日 全国で初めて起震車を活用したVR防災体験システムの運用を開始
- 8月31日 遊園地のとしまえんがこの日の21時に閉園し、94年の歴史に幕を下ろす
- 9月10日 区が所蔵する区政資料を公開するウェブサイト「練馬わがまち資料館」を開設
- 23日 区役所本庁舎1階の練馬区民事務所で、受付カウンター増設、案内ブース新設などを行い、リニューアルオープン
- 26日 練馬区新型コロナウイルスPCR検査検体採取センターを石神井公園駅西側高架下に開設
- 27日 旭町二丁目、三丁目の土砂災害警戒区域で、区内初の土砂災害訓練を実施
- 10月13日 全国初、LINEで保活支援（子どもが保育園に入園できるための保護者への活動支援）サービスを提供開始
- 11月26日 区内の農業者が「ソウル都市農業国際会議」に参加
- 12月25日 都市農業や映像文化、遊園地などの練馬の魅力を映像で体験する「バーチャルね

り丸ランド」を公開

【令和3年】（2021年）

- 1月 4日 転入転出時等の手続きを軽減する申請書一括作成システムを導入
- 7日 国は東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県に対し、2度目の緊急事態宣言を発令（3月21日に解除）
- 19日 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の200日前を記念して、洋画家で練馬区名誉区民の野見山暁治氏が制作した大会応援アート『こんな風の話』の展示を、区役所アトリウムで開始
- 29日 新型コロナウイルスワクチンの接種体制について、かかりつけ医による個別接種と集団接種のベストミックスにより短期間で接種完了を目指す「練馬区モデル」を策定。厚生労働省はこれを先行事例として、30日に全国自治体に提示
- 3月15日 平成28年から建て替え工事を行っていた光が丘清掃工場が完成
- 19日 「映像∞文化のまち構想」に先立ち、特設ホームページを開設し、練馬区ゆかりの俳優による対談動画を配信

※令和3年4月～令和4年3月については「練馬区この1年」（2～12ページ）をお読みください。